

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月8日

上場取引所 東 大

上場会社名 ローランド株式会社

コード番号 7944 URL <http://www.roland.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 田中 英一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 西澤 一郎

TEL 053-523-3652

四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	17,997	△0.9	△134	—	△235	—	35	△95.4
24年3月期第1四半期	18,164	△5.7	△247	—	△313	—	771	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 1,673百万円 (△18.1%) 24年3月期第1四半期 2,044百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	1.48	—
24年3月期第1四半期	32.44	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	78,746	61,474	57.4	1,899.49
24年3月期	73,643	60,260	59.9	1,855.45

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 45,183百万円 24年3月期 44,135百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	38,600	4.4	400	—	200	—	△400	—	△16.82
通期	80,200	7.2	2,400	175.1	1,900	1,288.5	100	—	4.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	25,572,404 株	24年3月期	25,572,404 株
25年3月期1Q	1,785,315 株	24年3月期	1,785,290 株
25年3月期1Q	23,787,106 株	24年3月期1Q	23,787,912 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、本資料の発表日現在においての経済環境や事業計画等に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料5ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

・決算補足説明資料は平成24年8月8日(水)に当社ホームページに掲載します。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	5
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) セグメント情報等	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

連結経営成績

(単位：百万円)

	平成24年3月期 第1四半期	平成25年3月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	18,164	17,997	△166	△0.9%
電子楽器事業	10,687	10,158	△529	△5.0%
コンピュータ周辺機器事業	7,476	7,838	+362	+4.8%
営業利益又は営業損失(△)	△247	△134	+113	—
電子楽器事業	△281	△159	+121	—
コンピュータ周辺機器事業	33	25	△7	△23.3%
経常損失(△)	△313	△235	+77	—
四半期純利益	771	35	△736	△95.4%

セグメント別売上高

(単位：百万円)

	平成24年3月期 第1四半期	平成25年3月期 第1四半期	増減額	増減率
電子楽器	4,208	3,559	△648	△15.4%
ギター関連電子楽器	2,095	2,062	△32	△1.6%
家庭用電子楽器	2,549	2,820	+270	+10.6%
映像・音響及び コンピュータ・ミュージック機器	1,333	1,161	△172	△12.9%
その他	500	554	+54	+10.8%
電子楽器事業	10,687	10,158	△529	△5.0%
コンピュータ周辺機器事業	7,476	7,838	+362	+4.8%
合計	18,164	17,997	△166	△0.9%

販売地域別売上高

(単位：百万円)

	平成24年3月期 第1四半期	平成25年3月期 第1四半期	増減額	増減率
日本	2,167	2,377	+209	+9.7%
北米	3,267	2,794	△472	△14.5%
欧州	3,690	3,226	△464	△12.6%
その他	1,562	1,759	+197	+12.6%
電子楽器事業	10,687	10,158	△529	△5.0%
日本	803	918	+115	+14.4%
北米	1,820	1,966	+145	+8.0%
欧州	2,649	2,664	+15	+0.6%
その他	2,203	2,288	+85	+3.9%
コンピュータ周辺機器事業	7,476	7,838	+362	+4.8%
合計	18,164	17,997	△166	△0.9%

当第1四半期連結累計期間における経済環境は、国内で回復の動きが見られたものの依然として弱含みで推移し、海外では欧州債務問題により景気の下振れ懸念が高まるとともに、一層の円高が進行し、先行き不透明な状況で推移しました。

このような経済環境において、電子楽器事業では、主要分野である鍵盤楽器、打楽器、ギター関連機器において競争力の高い新製品を投入するとともに、コンテストや製品イベント等による幅広い顧客層への製品訴求や、グローバルなショップ・イン・ショップ展開の推進等、販売・流通網の拡充に引き続き注力しました。日本においては、期初より投入した電子ピアノや電子ドラム、ギター・シンセサイザー等の新製品が売上に貢献しました。一方、北米や欧州では、新製品の本格的な販売が第2四半期以降となるため、売上は伸び悩みました。また、アジアや中南米等の新興国は着実に成長しました。

結果、売上高は101億58百万円（前年同期比5.0%減）、利益面では新製品の生産増による原価率改善により1億59百万円の営業損失（前年同期は2億81百万円の営業損失）となり赤字幅が縮小しました。

コンピュータ周辺機器事業では、新しい事業分野の確立を図るとともに、グローバル販売体制と製品開発・生産体制の強化に注力しました。また、新興国市場での競争力強化に向け、タイ製造子会社が2012年10月に稼動開始を予定するとともに、欧州販売子会社のバックオフィス機能を統合・効率化するための子会社を設立し、稼動に向けた準備を進めました。日本や北米では前期に投入したプリンターの新製品を中心に好調に推移しましたが、欧州では円高の影響により前年同期並みの売上となりました。中国では景気拡大の鈍化や競争激化でプリンターの売上が横ばいとなりましたが、ブラジルやオーストラリアでは売上が好調に推移しました。

結果、売上高は78億38百万円（前年同期比4.8%増）、営業利益は、円高や人件費等の固定費の増加もあり、25百万円（前年同期比23.3%減）となりました。

以上の結果、全体の売上高は179億97百万円（前年同期比0.9%減）となり、1億34百万円の営業損失（前年同期は2億47百万円の営業損失）、2億35百万円の経常損失（前年同期は3億13百万円の経常損失）となりましたが、最終利益は、米国販売子会社において繰延税金資産を計上したことにより35百万円（前年同期比95.4%減）の黒字となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間における平均為替レート（※）は、79円/米ドル（前年同期82円）、104円/ユーロ（前年同期113円）でした。

（※）海外連結子会社の事業年度は1月～12月のため、平成24年1月～平成24年3月の平均となります。

セグメント毎の販売状況は、次の通りです。

【電子楽器事業】

[電子楽器]

シンセサイザーは、北米や欧州で高価格帯の既存製品を中心に販売が伸び悩みました。電子ドラムは、日本では新音源を搭載した新製品が売上に貢献しましたが、北米や欧州での本格的な販売は、第2四半期以降となるため、既存製品を中心に売上は減少しました。結果、電子楽器の売上高は35億59百万円（前年同期比15.4%減）となりました。

[ギター関連電子楽器]

ギター・シンセサイザーは、日本では、米国フェンダー社と共同開発した新製品が売上に貢献しましたが、北米では既存製品の販売が減少しました。一方、ギター用マルチトラック・レコーダーは既存製品が低調に推移し前年同期を下回りました。結果、ギター関連電子楽器の売上高は、20億62百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

[家庭用電子楽器]

電子ピアノは、日本、北米、欧州の主要市場で主力機種の新製品が好調に推移し前年同期を上回りました。また、自動伴奏機能付きキーボードの海外向け新製品が、欧州や中近東及びアジアを中心に好調に推移しました。結果、家庭用電子楽器の売上高は、28億20百万円（前年同期比10.6%増）となりました。

[映像・音響及びコンピュータ・ミュージック機器]

業務用分野では、音響機器は欧州を中心に伸び悩んだものの、映像機器はライブ動画配信用AVミキサーが日本や北米で好調に推移し前年同期を上回りました。コンピュータ・ミュージック機器では、音楽制作ソフトウェアや周辺機器の販売が伸び悩みました。結果、映像・音響及びコンピュータ・ミュージック機器の売上高は、11億61百万円（前年同期比12.9%減）となりました。

[その他]

日本国内における通信カラオケ機器用音源の販売が前年同期を上回った結果、その他の売上高は、5億54百万円（前年同期比10.8%増）となりました。

以上の結果、電子楽器事業の売上高は、101億58百万円（前年同期比5.0%減）となりました。

【コンピュータ周辺機器事業】

プリンターは、立体物への直接印刷を可能にした小型UVプリンターやサイン制作用途に適したUVプリンター、メタリックシルバーインクを搭載したデスクトップサイズの溶剤プリンターの新製品が好調に推移しました。また、先進国市場向けに画質と生産性を高め本体価格を抑えた低溶剤インク対応プリンターの新製品や、中国や韓国向けに水性インク対応プリンターの新製品を投入し、新規需要の獲得を図りました。結果、プリンターの売上は前年同期を大きく上回りました。

工作機器では、前年同期に発売を開始したデンタル市場向けの切削機は、市場への浸透とともに実売ベースでは堅調に推移していますが、売上は前年同期を下回りました。また、サプライ品は、海外での需要減少により、インクを中心に前年同期を僅かに下回りました。

以上の結果、コンピュータ周辺機器事業の売上高は、78億38百万円（前年同期比4.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

総資産は、前連結会計年度末と比較して51億3百万円増加し、787億46百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金が借入等により28億6百万円、商品及び製品が20億64百万円それぞれ増加し、また在外関係会社の前会計年度末である平成23年12月末から第1四半期会計期間末である平成24年3月末にかけての主要国通貨に対する円安進行を受けた在外関係会社の財務諸表の円換算額が増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末と比較して38億89百万円増加し、172億72百万円となりました。その主な要因は、短期借入金が24億56百万円、支払手形及び買掛金が16億5百万円それぞれ増加した一方、賞与の支払いにより賞与引当金が5億92百万円減少したことによるものです。

純資産は、前連結会計年度末と比較して12億14百万円増加し、614億74百万円となりました。その主な要因は、上述の円安進行により為替換算調整勘定が13億51百万円増加し、また四半期純利益が35百万円あった一方、剰余金の配当が2億37百万円あったことによるものです。

自己資本比率は、主に上述の総資産、純資産それぞれの増加を受け、前連結会計年度末と比較して2.5ポイント低下し、57.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年7月27日に公表しました「子会社における繰延税金資産の計上に関するお知らせ」の通り、当第1四半期連結会計期間に米国販売子会社において繰延税金資産5億円を計上しましたが、当第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、経済環境や需要動向等の先行きに不透明な要素が多いため、平成24年5月9日公表の予想数値を据置き、合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表させていただきます。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しています。

この変更による当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微です。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年 6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,888,089	17,694,557
受取手形及び売掛金	9,828,197	9,983,611
商品及び製品	14,999,529	17,064,045
仕掛品	702,222	505,900
原材料及び貯蔵品	4,550,601	4,672,030
その他	4,298,909	3,850,228
貸倒引当金	△321,294	△352,212
流動資産合計	48,946,255	53,418,161
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,794,648	21,154,306
機械装置及び運搬具	3,395,334	3,517,299
工具、器具及び備品	10,841,935	11,213,389
土地	7,884,078	8,220,296
建設仮勘定	81,756	194,082
減価償却累計額	△25,286,765	△25,984,426
有形固定資産合計	17,710,988	18,314,948
無形固定資産		
のれん	418,822	424,321
ソフトウェア	750,812	835,790
ソフトウェア仮勘定	262,664	159,778
その他	169,743	168,361
無形固定資産合計	1,602,043	1,588,251
投資その他の資産		
投資有価証券	2,109,667	1,689,110
その他	3,355,237	3,873,888
貸倒引当金	△81,162	△137,514
投資その他の資産合計	5,383,742	5,425,484
固定資産合計	24,696,774	25,328,684
資産合計	73,643,029	78,746,846

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年 3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年 6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,263,406	4,868,721
短期借入金	798,464	3,255,458
1年内返済予定の長期借入金	253,904	253,686
未払法人税等	193,173	164,071
賞与引当金	1,244,063	651,870
役員賞与引当金	—	10,000
製品保証引当金	419,325	398,955
その他	4,293,281	4,460,645
流動負債合計	10,465,619	14,063,410
固定負債		
長期借入金	9,616	6,684
繰延税金負債	347,115	350,322
再評価に係る繰延税金負債	164,155	164,155
退職給付引当金	473,175	557,417
その他	1,922,869	2,130,271
固定負債合計	2,916,932	3,208,850
負債合計	13,382,551	17,272,260
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,274,272	9,274,272
資本剰余金	10,801,175	10,801,175
利益剰余金	33,793,387	33,590,673
自己株式	△1,768,520	△1,768,537
株主資本合計	52,100,315	51,897,584
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,531	△90,302
土地再評価差額金	△1,475,849	△1,475,849
為替換算調整勘定	△6,499,089	△5,148,063
その他の包括利益累計額合計	△7,964,407	△6,714,215
少数株主持分	16,124,570	16,291,216
純資産合計	60,260,478	61,474,585
負債純資産合計	73,643,029	78,746,846

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	18,164,132	17,997,275
売上原価	11,278,548	10,871,337
売上総利益	6,885,583	7,125,938
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費及び販売促進費	831,668	717,138
貸倒引当金繰入額	—	51,938
給料及び賞与	3,388,908	3,386,957
賞与引当金繰入額	244,709	294,023
役員賞与引当金繰入額	—	10,000
製品保証引当金繰入額	32,581	45,680
その他	2,635,449	2,754,260
販売費及び一般管理費合計	7,133,317	7,259,998
営業損失(△)	△247,734	△134,059
営業外収益		
受取利息	24,839	22,834
受取配当金	39,895	32,577
金銭の信託評価益	17,935	38,874
その他	44,489	42,542
営業外収益合計	127,159	136,829
営業外費用		
支払利息	15,544	18,942
売上割引	161,558	133,753
為替差損	3,910	68,714
その他	11,529	16,568
営業外費用合計	192,543	237,980
経常損失(△)	△313,119	△235,210
特別利益		
固定資産売却益	3,428	4,824
特別利益合計	3,428	4,824
特別損失		
固定資産除売却損	3,494	6,626
特別損失合計	3,494	6,626
税金等調整前四半期純損失(△)	△313,184	△237,012
法人税、住民税及び事業税	89,828	147,317
法人税等調整額	△1,124,633	△352,800
法人税等合計	△1,034,805	△205,482
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	721,620	△31,529
少数株主損失(△)	△49,989	△66,685
四半期純利益	771,609	35,156

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	721,620	△31,529
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,150	△101,968
為替換算調整勘定	1,325,194	1,807,056
その他の包括利益合計	1,323,044	1,705,087
四半期包括利益	2,044,665	1,673,558
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,694,814	1,285,348
少数株主に係る四半期包括利益	349,851	388,210

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年6月30日）

(単位：百万円)

	電子楽器 事業	コンピュータ周辺 機器事業	合計
売上高			
(1)外部顧客への売上高	10,687	7,476	18,164
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	10,687	7,476	18,164
セグメント利益又は損失(△)	△281	33	△247

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しています。

当第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年6月30日）

(単位：百万円)

	電子楽器 事業	コンピュータ周辺 機器事業	合計
売上高			
(1)外部顧客への売上高	10,158	7,838	17,997
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	10,158	7,838	17,997
セグメント利益又は損失(△)	△159	25	△134

(注) セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しています。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。